

6. 研究開発活動

(1) 現在までの研究開発の概要

研究開発は主にユーザビリティよりもアクセシビリティに重点を置いている。

サイトをオリジナルかつ斬新なデザインにする為、画像部分の加工には機能性の高いフォトタッチソフト Photoshop を使用し、母体となる画像は、著作権フリーの画像やブラシを使用して作成。

メインとなるソース部分は WEB サイト作成ソフト Dreamweaver を使用し、W3C に準拠した形で CSS+XHTML1.0 にて作成。

(2) 現在実施している研究開発の内容及び技術上のネック

現在、PC とモバイル両方でサイトを利用する為には別々のユーザーアカウントが必要となる為、PC 版で登録したユーザー ID を使用してモバイル端末でログイン出来るような仕様（又はその逆）に変更を行う。

ネックとしては、母体となるオープンソースの OPENPNE のボリュームが大きい為、解析に膨大な時間が必要となる。

(3) 今後の主な研究テーマ

今後モバイル端末でのインターネット利用者が急速に増加することが予想される。

当サイトは PC、モバイル共にサポートしている為、今後、PC ユーザーの集客のみならずモバイルユーザーの集客に注力を入れていく計画である。

(4) 今後の研究開発スケジュール

研究テーマ	年度 区分	第 1 期	第 2 期	第 3 期
		平成 20 年 12 月期	平成 21 年 12 月期	平成 22 年 12 月期
1. システムインテグレーション 2.	開発			

(5) 今後の研究開発費予定額

(単位：千円)

研究テーマ	年度	第 1 期	第 2 期	第 3 期	合計
		平成 20 年 12 月	平成 21 年 12 月	平成 22 年 12 月	
1. システムインテグレーション 2.		0	0	0	0
合計額		0	0	0	0